

ソフトウェア業における死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	起因物 (小)	事故者の 型	労働者 規模
2017	1	21 ～ 22	出張先にて終業後、一旦ホテルに戻り、その後、ホテルより徒歩10分の飲食店で夕飯をとった。食後、飲食店を出て、ホテルに向かう途中、凍った道路にて転倒し左手首を負傷した。当初は左手首の痛みが酷くなかったが、その後、痛みが酷くて我慢できなくなり、左手首骨折と判明した。	48	418	2	500 ～ 999
2017	4	4 ～ 5	お客様向け商品を納品している際、トラック荷台の扉に頭部をぶつけ打撲、そのまま店まで荷物を運ぼうとして足を滑らせ、頭をレンガ状のタイルに強打し流血した。その衝撃により一時意識が飛んでしまった。	40	221	3	10 ～ 29
2017	5	12 ～ 13	3階にて作業を行い、お客様への作業報告をして1階まで階段で下りていたところ、2階に下りる途中にて残り4段位の所で足を躓いて落下し、右足から床につき、右足首剥離骨折となった。躓いた原因は不明だが、おそらく革靴が階段のへりに引っ掛かったと思われる。	30	413	1	50 ～ 99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html